

第1回 ワークショップ 少年の船ヤングスタッフのつどい：テーマ『親になるために大切なこと』

どんな親になりたい？	親になるためには何が必要なの？	どんな家庭を築きたい？
優しすぎず怒りすぎることもなく、子どもにとって遠くない存在でありたい。	日常生活の中において、当たり前のことをきちんと理解しておくことが重要であると思います。子どもに聞かれ、答えられない。これではいけません。しっかり理解しておかなければいけない。あとは、子どもを広い心で受けとめてあげなければなりません。	仕事で疲れ、時には怒られ、辛いときがあると思います。そんな時に家に帰ると温かく家族が「おかえり」と言ってくれる。そんな家庭を築きたいです。
子にきちんと注意できる親。優しい時は優しく。ちゃんとすべき所ではきっちりしかれる親。	子どものことをちゃんと理解して、何を思っているか、何がしたいかがちゃんとわかることができる意識。	家族全員が強い絆で結ばれていて、笑顔がたえない家庭。どこに行っても家に帰りたいと思える家庭。
仕事とかにおわれず、しっかり子どもの世話ができる親	コミュニケーション力 指導力	平和で子どもと親が仲の良い家庭を築きたい
少年の船に乗せたい	多くの少年の船	けんかしてもすぐに仲直りする家庭
子どもから尊敬される親 子どもの事がよくわかっていて、子どものことを大切にできる親	家族全員を養える経済力 子どもの事を大切にするという気持ち	家族が安心できる家庭 相手のことを思いやれる優しい家庭
子どものことを尊重しつつ厳しくするような親	自分の意志をしっかり持つこと 親としての自覚	いつも笑いの絶えない(笑顔があふれている)ような家庭
子どもの事をなんでもわかっていて、子どもに尊重されるような親。厳しく優しい親。けじめがあり、様々なものにふれあう事を、見守ることのできる親。	子どもを養えるぐらいの経済力と、子どもが育っていけるような環境。愛情と社会力と経済力。	家に帰って心が安らぎ、家族の1人ひとりが思いやれる家庭。幸せで思いやりのある愉快的な家庭。
子どもにあれしろこれしろと言うのではなく、自由に伸び伸び育っていきける親になりたい(でも怒る時は怒る)。	忍耐と愛情	家庭が一同に喜怒哀楽を感じられる家庭
自分の母みたいな親。怒る時はしっかり叱って、遊ぶ時は子どもとちゃんと遊べる親。子どもとの距離が少しある威厳のある父。優しい母親。メリハリがある親。	自分が子どもを育てるんだ、と言う責任と覚悟。厳格さと優しさのバランス。責任感と優しさで現実を見る力。理解できる親。	今の自分の家族みたいな笑顔があふれる仲のいい家族。いつも笑顔がたえない家庭。仲の良い家族の時間を大切にする、ONとOFFをしっかりできる家族。強い絆がある家庭。
親としても1人の人間としても子どもから尊重される親。	愛情、1人の大人としての自覚、子どもを守る決意、意志。	相手の言うことを受けとめられる。相手を信じ切れる。自分の意志をはっきりと言える。
子どもから慕われるような親。子どもの見本となれるような親。いつも笑っている親。怒る時は怒る親。	きちんとした収入。自分にあつたパートナー。温かい心。	いつも笑いの絶えない家庭。家族が安心できる場。
やさしい親。多くの経験。	多くの経験	あたたかい、いつも明るい家庭
子どもとのコミュニケーションをよくとり、しかなるときはしっかり叱れる親。甘やかさない。モンスターペアレントにはなりたくない。	子どもを守るための責任感とお金。	笑いと会話がたえない家庭。

子ども達と話をいっぱいし、いつも笑っている明るい親になりたい。なにごとにも一生懸命することを教えられる親。	子ども達とのコミュニケーション	家族円満で、家族みんなで公園に行ったりする家族を築きたい。
子どもとの距離が近すぎず、遠すぎない。そんな親になりたい。	私が目指す親に必要なものは、「厳格」「親しさ」のバランスです。本来、「いい親」というのは、風格があるんですが、最近では理解力のある父親がいい親とされています。そのために、どっちつかずと言われてしまっていますが、私は両立させることが必要であると思います。	理想の家庭は、「笑顔のたえない家庭」です。当たり前のことのようにですが、実際するとなると、誰かが相手の気持ちを損ねることを言うと、やはりムードは陰悪になるでしょう。やはりけじめをつけて、常に場に対応できる「笑顔のたえない家庭」にしたいです。強い絆で結ばれた家庭。
子どもに対して厳しく、優しくできるような親。子どもに頼られるような親。	子どもを育てていくための力(お金、子どもへの愛情)	笑顔であふれるような明るく幸せな家庭
子どもから頼られて、尊敬されて、いつでも悩みを言い合えるようなお父さんになりたいです。	社会的・精神的・経済的自立が必要。	週末子どもとキャッチボールをしたり、ピアノを一緒にしてあげるお父さんになりたいです。
きちんとしつけができる親になりたい。	自分が立派な社会人になること。	家族みんなが仲良しで幸せな家庭
優しい親になりたい。朝起きたら一番に母親が起きていて、みんなを優しく起こしに行って、朝ご飯には手を抜かず、毎日しっかり作りたい。もし女の子が生まれたら、友達みたいに仲良しになって、一緒に買い物をしたり、2人だけのひみつの話とかたくさんしたい。男の子が生まれたら、必ずスポーツをさせたい。髪は少し短めで、カッコいい子になるよう育てたい。自分の子でなくても悪い時は悪いと注意できるような親になりたい。	責任感。大きくつつみこむような優しさ。自立。お金。安定した生活。コミュニケーション力。	子どもは2人以上で、家族みんなで休みの日には出かけたりしたい。父親と息子はスポーツを仲良くして、2人の時間を作って欲しい。母親となる私と娘は2人で買い物に行ったりして、友達のようになかよくなりたいたい。
悪いことをしたときは叱り、良いことをした時はほめてあげられるような親。	子どもを養うための経済力。子どもへの愛情。	笑顔が耐えない家庭(幸せな家庭)。
子どもが「自分を好き」と思えるような子に育てられる親。何かを達成した時に、いっぱいほめてあげて、ちゃんと達成感を味あわせてあげられる親。	経済的な自立。自分が信頼できるパートナーをみつける。自分の意志をちゃんともって、少しのことでもへこたれない強い精神をもつこと。	子どもが悩みを相談できずに、隠し事をつくってしまうような家庭は絶対に築きたくない。
良いこと悪いことをきちんと教えられる親。優しくけじめをつけられる親。	常識や教養。人に甘えず甘やかさない。	平凡でも良いから、この家族でいられる幸せを分かちあえる家族。温かく親として明るくできる家庭。
優しいパパ。	可愛い子ども。大好きなママ。経済力、時間。	休日には子どもとママと楽しく遊びに行ける。
子どもの意志も尊重しつつ、親としての姿も見せたい。私はあまり両親と恋話とかしないので、自分は子どもとしてみたい。	恋愛感情だけでは成立することはできないし、やっぱり養っていけるかとか、子どもに愛情をそそぎ、2人で相談して育てていけるのか考えなければいけないと感じる。	自分は8人家族で暮らしてきて子どもも大好きだから、もし自分が将来家庭を築くのならば、兄弟が多い家族がいい。
子どもの教育がきちんとでき、ふれあう時間をつくる。	ふれあう時間をつくる。自分の子どもはどういう風に育てるのか。	毎日元気。けじめをつける。
子どもに寂しい思い、辛い思い、ひもじい思いをさせたくない。料理が上手なお母さん。子どものためなら、自分が犠牲になれる(甘やかさない)。いいこと、悪いことを教えさせる。優しさ、経験、文化、マナー。	子どもを大切にできる心。(怒、誉)愛情。人に甘えない。甘やかさない強い心。常識。経験。時間。	夫婦げんかが少ない。会話と笑顔が毎日絶えない(温かい)明るく平凡。幸せを分かち合える。喧嘩しても仲直り。

第2回 ワークショップ 豊後高田市桂陽小学校 4年生

実施日 8月20日(木) 9:30~10:30

場 所 豊後高田市立桂陽小学校

参加児童数 38名(4年生)

実施内容



I 導入

1. 名札づくり (CAP)
2. 趣旨説明・スタッフ自己紹介 (県→ファシリテーター)
3. 安心・自信・自由 (CAPより説明)
4. ワークの約束事 (守秘・参加・尊重)
(CAPより説明)



II アクティビティ

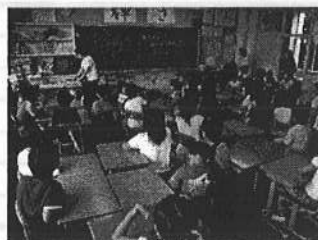
1. 4つのコーナー
 - ①カレーライスが好き?
 - ②安心できる場所がある? (※なし: 2名)
 - ③はやく大人になりたい?※インタビュー (それぞれの問いごと)

III グループワーク

1. グループ分け (1グループ4人)
2. テーマ「おとなにいいたいこと」
(感謝したいこと、やめてほしいこと)



- ①発言をスタッフが紙に書く
- ②グループ内まとめ
- ③全体シェア



3. どんなおとなになりたい。
 - ①個人ワークシートを書く (利用(公表)してよいか確認)
 - ②各班の代表が発表

IV まとめ 終了

ワークシート回収 (コピー後原本は学校返却 (活用してもらう))

グループワーク「おとなにいいたいこと」

学校	思い
A班	恐竜を復元して欲しい
	宿題を減らして欲しい
	勉強しなさいとうるさい
	たばこをすわないで
	植物を増やしたい
	木をきらないで欲しい
	お年玉を増やして欲しい
	買った物を使って欲しい
	ピアノをやめさせて欲しい
	B班
勉強を教えてくださいありがとうございます	
いつもご飯を作ってくれてありがとうございます	
色々してくれてありがとうございます	
C班	地域の大人が挨拶をしてもかえしてくれない
	ゲームセンターで大人だけお金を使う
	からかうのをやめて欲しい
	兄弟げんかがいやなので、一人っ子がいい
	テストが80点以下でも怒らないで
	ご飯をつくってくれて嬉しい
	お小遣いをくれて嬉しい
	遊びにつれていって嬉しくて嬉しい
タイムマシンで赤ちゃんに戻って何回もお年玉をもらいたい	
D班	今まで育ててくれてありがとうございます
	怒らないで
	お部屋を広くして欲しい
	お父さんが一緒に遊んでくれて嬉しい
	自分のお部屋が欲しい
	兄弟(姉妹)と喧嘩したらばく(わたし)ばかり怒らないで!長男(長女)だからって言わないで(数名)
	お母さん勉強教えてくださいありがとうございます
	自分のことは自分でしたい
お母さんがクッキーとかケーキとかを一緒に作ってくれるのが嬉しい	
E班	必要なものをかってくれてありがとうございます
	ちょっと悪いことをしたくらいでそんなに怒らないで欲しい
	いびきがうるさい(キャンプの時)
	バスケの応援に来てくれた
	一生懸命やっているのに怒られるのはイヤ
	お父さんとお母さんの帰りが遅い。早く帰ってきて欲しいな。いつもだと慣れちゃう。
	大人はクーラーの部屋にいつもいてずるい
F班	お仕事してくれて、お金をためてくれてありがとうございます。
	美味しいものを買ってくれてありがとうございます
	働いてくれてありがとうございます
	たたく、けるはやめて
	たばこをすわないで
	ビールはやめて
	喧嘩はやめて
G班	何かを買ってくれるとき嬉しい
	ご飯を作ってくれて嬉しい
	お金・プレゼントをもらったとき嬉しい
	おみやげを買ってきてくれたとき嬉しい
	宿題を教えてください嬉しくて嬉しい
	たばこをすわないで
	パチンコに行かないで
	出かける時変な道を通らないで
	おならをやめてほしい
	長電話をやめて欲しい

※網掛けはグループワークで発表(各班の意見として3つ程度)された意見です。

おとなになった自分を想像してみよう

仕事を始めた

大人になった社会

せんそうもなく平和で景気になってほしい

しごと

(10年ご)

ぶくやとカを

かぞく

2人

すんでいるところ

(10年ご)

友だちと一しょの自分の家
(11.5にすんでる)

牛乳になし

氏名

※このシートを^{けんちょう}県庁の^{しごと}仕事に^{つか}使ってもよいですか。
(名前は出しません)

よい

わるい

おとなになった自分を想像してみよう

勉強ができる大人になりたい。
やさしい大人になりたい。

ごみがない世界。
いじめがない世界。
せんそうがない世界。

しごと

ちょうりしが、ほいくしにな
りたい。

かぞく

すんでいるところ

東京にすみたい。

氏名

※このシートを^{けんちよう}県庁の^{しごと}仕事に^{つか}使ってもよいですか。
(名前は出しません)

よい

わるい